



# 京都・丹波／亀岡 市民まちづくり 風の会

まちづくりの主役は一人ひとりの住民です。誰かにおまかせするのではなく、自分たちでしっかりとと考え、責任ある行動をとり、次の世代に今よりも素敵な未来を手渡したいと考える市民の集まりが、『市民まちづくり風の会』です。

- 2014年 ▶ 「原発再稼働と避難計画」「亀岡市の原発防災計画」「内部被ばくと食べ物選び」「川と人と生き物のお話」「夏休み親子企画☆亀岡市議会探検ツアー」の学習会と、後悔しない人生のため、今考えたい自分の死生観や生き方、逝き方を考える「デスマスカフェ」などを開催。デスマスカフェは2019年まで、6年にわたり16回開催しました。

- 2016年 ▶亀岡市支えあいまちづくり協働支援金をうけ、寺院が多いという亀岡の特色を活かして、寺院を「学び舎」として地域活性化の基点にできないかと「寺小屋力フェ」を開催。

## 第1回／「電力の選び方講座」～節電所の時代がやってきた～

第2回／「空き家で街（まち）んぐ講座」～広島・尾道空き家再生プロジェクトの事例に学ぶ～

第3回／「楽しく始める、生前整理」～高齢化社会を考える～

第4回／「ミツバチ再生計画」森づくり、まちづくり～人とミツ

バチにやさしい農業の未来を考える~



- 2017年 ▶ 映画「日本と再生」光と風のギガワット作戦上映会

世界はすでに原発でも化石燃料でもない現実。中国が太陽光発電で世界一！  
太陽、風、地熱、バイオマス等、日本は資源大国。地域も経済も再生できる

#### ▶ 南丹市にあるレンズ風車の見学会

バードストライク、騒音、低周波などの一般的な風車の害がない、高性能風力発電装置。



- ## ■2018年 ▶和束町の太陽光発電～見学と勉強会～

太陽光のパネルにも立地地域の気候にあうもの、眩しくないもの等色々ある。

#### ► 太陽光発電と畠作～見学と勉強会

亀岡営農型太陽光発電所では、亀岡に多い放置竹林から作られた竹炭と亀岡牛の堆肥を混ぜたのを畑の土にいれた上にソーラーパネルが設置されている。クールベジタブル+太陽光発電で、放置竹林や牛の糞尿といった地域の困りごとの解決、CO<sub>2</sub>の削減、副収入など、さまざまな問題解決を同時に目指す実験的なプロジェクト。



- 2019年 ▶おしどりマコ連続トークライブ～半径5mを変えていこう～

『自分のまわり半径5mから変える、自分が動くことによって5mも広がる。ハミガキするように社会のことを考えよう。最後のひとりになんて、自分で調べて考えて発言する。誰かに任せない。ひとりで世の中を変えるのは100年かかるかもしれないが、同じような人が100人いたら1年で変わるかもしれない。』一南丹市の「ドイツカフェみとき屋」との共同開催。



☆風の会では一緒に活動する仲間を募っています☆ <https://e-kazenokai.net/>

風の会には同じ丹波地方である南丹市に住むメンバーもいます。2020年はコロナで思うように活動ができませんでしたが、今、南丹市美山町を中心に起きている2つの社会問題について、私たちの生活にもかかわる問題として学習・議論しました。

### ■美山診療所の病床と老健施設の廃止問題

南丹市美山町で唯一、常勤医がいる医療施設「美山診療所」（公設民営）を来年度から市が直営化し、4床ある入院病床（赤字）、15床ある老健（黒字）を廃止、夜間や土日は医師不在で救急対応もなし、無料送迎もやめるという南丹市に対し、町民は困っています。

美山町は面積340.5km<sup>2</sup>に約3,700人の人口、亀岡市は224.8km<sup>2</sup>に約88,000人。美山町のとなりの京北町は217.7km<sup>2</sup>に人口は約4,800人で入院ベッド数は38床、老健ベッドは29床です。

全国的に同じような面積と人口の自治体と比べても、美山町の医療は最低クラスです。

それをさらに縮小されたら、冬は雪深く、高齢化率47%、救急車を呼んでも、京都中部総合医療センターまで1時間かかる美山では、高齢者は生活できなくなります。町内有権者の8割を超える署名により、病床は残りますが、老健は廃止。医師を除いて職員はすべて解雇。新たに募集、老健の入所者は近隣施設に移すなど、コロナ禍の今なぜ医療縮小？



2020.11.13 京都新聞

### ■北陸新幹線敦賀一新大阪延伸計画のここが問題！

小浜・京都ルートは140kmで設置駅は小浜東、京都、松井山手が予定され、小浜東から京都駅までの南北ルートは山岳区間を含め大深度地下（深さ40m以深）を通る予定です。

丹波高原国定公園を縦断し、美山町の江和、田歌地区を縦断する予定です。そして京北町の山地部地下を通り、大深度地下で京都盆地を南進します。この間に1級河川の由良川、上桂川、宇治川、木津川を横断します。

#### ●水

川の下をトンネルが通ることによる水漏れのおそれ

- ▶建設中の長崎新幹線では31本のトンネルのうち、11箇所で水枯れ発生
- ▶工事中の北陸新幹線では斜坑の影響で水が枯れ、農業用水、生活用水に影響
- ▶リニア実験線の漏水をくみ上げるポンプ代は土地所有者の負担
- ▶京都盆地の地下には巨大な湖があります。地下鉄工事で水枯れがあったが大丈夫？

#### ●騒音

- ▶列車がトンネルに入る際、ドーンという砲撃のような音が出ます。
- ▶営業中の北陸新幹線沿線での住宅街における騒音基準（かなり大きな声でないと会話ができない）は約5割しか満たされていません。

#### ●残土（トンネル掘削残土10トンダンプで約18万台分は当該自治体の南丹市が処理することが原則）

- ▶小浜から由良川中上流域、桂川中上流域に至る地域一帯はヒ素濃度が高い地域です。「要対策土」と呼ばれる基準値を超えたヒ素などの重金属を含む土は各地の新幹線建設現場で処分問題を引き起こしています。

- ▶大型車両が美山町知井に2分に1台通ることになり、雪深く、狭い道に混乱が予測

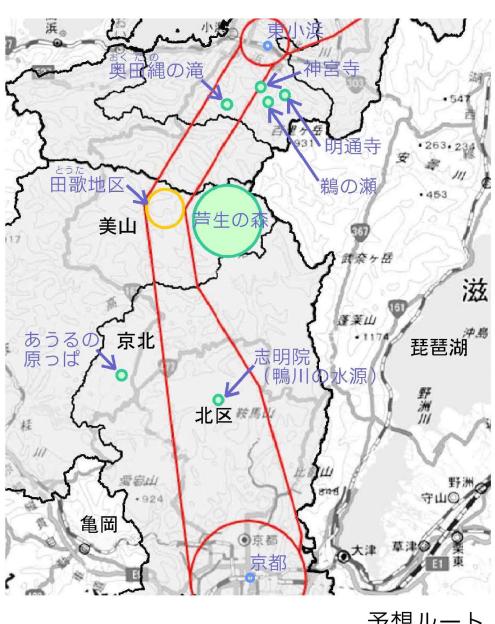
#### ●大深度を掘る危険性

東京外かく環状道路のトンネル工事ルート上に発生した陥没にみられるよう、陥没していないなくても地中に空洞ができたり、周辺の住宅街で振動、騒音、亀裂、外壁の剥がれなどの被害がおこっています。

#### ●環境、観光への悪影響

豊かな自然のある美山が、残土による水、土、空気の汚染、ダンプの走行による騒音、大気汚染、道路渋滞にみまわれ、それにより、釣り人、サイクリスト、観光客の減少、人口流出が懸念されます。

当該自治体にとって、なんのメリットもなく、地域が壊されてしまうのが北陸新幹線敦賀一新大阪延伸計画です。亀岡は幸いルートから外れましたが、かつて誘致をした自治体として、いっしょに考えなくてはならないのではないでしょうか。



予想ルート



大深度地下シールド工法による陥没

2020.10～2021.10 (予)2022.5

現地調査の実施  
環境に与える影響を  
・調査・予測・評価  
対策が検討される

環境影響評価準備書公表  
実施されたアセスメントの  
結果をまとめたもの

環境影響評価書の公表  
準備書公表後に提出された  
意見を反映させて  
修正した内容

アセスメント  
計画の策定

工事着工